

第4回マルキン実務検討会 議事概要

1 開催日時：令和8年8月25日（火）15:00～16:30

2 開催場所：Web 会議

3 出席者：別紙のとおり

4 議事概要

第3回マルキン実務検討会で取り上げた議題について、改善案に対する議論を行うとともに、総務省の結果報告書に係る対応と国への実績報告書の様式簡略化について説明を行った。

（1）分かりやすい説明資料について

農林水産省及びalicから、牛マルキンの①負担金単価の算定方法（生産者向け）、②交付金単価の算定方法（生産者向け）、③交付要件の説明資料（積立金管理者向け）、④必要な申請等の手引き（生産者向け）の資料案について、説明を行った。デザインや説明内容に関する委員の意見を踏まえて資料を改善し、9月中に積立金管理者に配布する予定とした。

（2）請求月齢前販売牛（早出し牛）に係る事務手続きの軽減について

alicから、早出し牛の現状とアンケート結果を踏まえた負担軽減のアイディアについて説明を行った。委員からは、システム機能の活用事例について紹介があったほか、負担軽減策の具体化に向けては、都道府県ごとに積立金管理者の事務負担や生産者の事情が異なると考えられることから、それを踏まえた対応が必要との意見があり、引き続き検討することとした。

（3）総務省の結果報告書に係る対応について

農林水産省から、総務省の行政手続のDX推進に関する調査の結果報告書の記載を踏まえた牛マルキンの事務手続きの負担軽減策とその進め方について説明を行った。委員からは、特段の意見なし。

（4）国への実績報告書の様式簡略化について

農林水産省から、実績報告書の報告様式の簡略化とその進め方について説明を行った。委員からは、特段の意見なし。

（以上）